

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261~8262

2026年2月4週 (2月20日~2月26日)

前年同期 (2月21日~2月27日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1043	586	196	262
前週比 (%)	115	120	119	105
前年同期比 (%)	118	129	102	110

2 魚種別取扱状況(各地*：海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	46.4	125	↑	119	↑	各地	生	16740	4711	1080	99	83	-
						海外	生	-	-	-	-	-	-
メバチ	41.8	141	↑	112	↑	各地*	冷凍	2808	1496	1134	100	143	-
アジ	53.1	120	↑	213	↑	長崎ほか	中	1080	621	432	110	71	180-200g/尾
						鳥取	中小	648	540	432	111	88	120g/尾
サバ	25.3	117	↑	135	↑	長崎ほか	-	1080	581	432	94	81	7-10入/5kg
イワシ	28.7	136	↑	91	↓	岩手	-	1404	324	216	88	86	80-100g/尾
スルメイカ	5.3	93	↓	189	↑	富山	-	1944	1296	1080	91	92	10-20入/5kg
冷スルメイカ	4.2	221	↑	114	↑	各地	-	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	2.5	125	↑	156	↑	各地	解凍	1080	-	648	-	-	-
カレイ	20.9	136	↑	104	↑	北海道	マ	864	621	324	139	86	-
						青森ほか	マコ	1080	882	324	95	136	-
						北海道	アカ	1080	729	432	84	92	-
						北海道	アサバ	1080	540	324	100	115	-
ハマチ	18.5	123	↑	122	↑	愛媛ほか	野ヰ	2052	1998	1944	100	128	5-6kg/尾
塩サケ	20.7	122	↑	136	↑	北海道	トキ	2700	2484	2376	100	-	-
						北海道	アキ	1188	1134	1080	100	75	-
タラ類	24.5	102	↑	88	↓	北海道 ほか	生	1080	-	324	-	-	3-5kg/尾
						宮城	ぶわ	1836	-	1620	-	-	4-7枚入/5kg
カツオ	10.2	162	↑	196	↑	鹿児島 ほか	-	1620	837	540	69	86	2-6kg/尾
キンメダイ	10.6	151	↑	196	↑	東京ほか	-	4860	2160	1080	100	87	0.5-1.5kg/尾
ムキカキ	11.0	102	↑	67	↓	三陸	-	5400	2933	1620	119	91	-
						各地	-	3240	-	1404	-	-	-

3 豊洲市場概況

今週は23日(月)、25日(水)が休市のため4日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ20%の増加。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、20日(金)、週末の取引、買い気はやや上向き。アジは2割上伸、ブリは小高い、スルメは小反落、イワシは軟調、サバとカツオはともに保合った。相場全体ではまちまち。21日(土)、休市前の取引、連休前だが、買い気は振るわなかった。サバは3-4割上伸、ブリとカツオはともに堅調、アジは小反落、イワシは小甘い、スルメは小動きとなった。相場全体では堅調。24日(火)、休市間の取引、連休明けだが、入荷増で買い気は弱め。カツオは4割、ブリは2-3割、スルメは1-3割、いずれも下落、アジは1-2割続落、サバは1-2割反落、イワシは軟調だった。相場全体では下落。26日(木)、休市明けの取引、買い気良く、荷動きはおおむね良好だった。アジとスルメはともに小反発、サバとブリはともに強保合、カツオは幾分値を戻し、イワシは保合った。相場全体では小反発。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎と佐賀、中小型が鳥取主体に入荷。前週に比べ数量は20%増加、価格は中型が1割高、中小型が1割強高。サバは長崎と千葉主体に入荷。前週に比べ数量は17%増加、価格は0.5割強安。イワシは岩手主体に入荷。前週に比べ数量は36%増加、価格は1割強安。スルメイカは富山主体に入荷。前週に比べ数量は7%減少、価格は1割弱安。カツオは鹿児島と千葉主体に入荷。前週に比べ数量は62%増加、価格は3割強安。ムキカキの数量はわずかに増加、三陸産の価格は2割弱高。